

「森林とのふれあい2019（関西育種場一般公開）」に出展しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林整備センター 中国四国整備局

中国四国整備局（岡山県岡山市）は、令和元年8月4日（日）に、岡山県勝田郡勝央町において、森林総合研究所林木育種センター関西育種場及び森林総合研究所関西支所との共同主催により「森林とのふれあい2019」を開催しました。

この催しは、子どもたちに樹木や自然環境への理解を深めてもらうことなどを目的に毎年開催されており、中国四国整備局も水源林造成事業のPRを目的として毎年参加しているもので、当整備局では「管内水源林のパネル展示」「まつぼっくり・どんぐり工作」「木へんのつく漢字クイズ」「丸太切り体験&コースター作り」のコーナーを出展しました。



当日は、照りつける強烈な日差しと立っただけで汗が噴き出るような猛暑のなかでしたが、家族連れなどたくさんの方の来場がありました。まつぼっくり・どんぐり工作では、親子がそれぞれできあがったものを自慢げに見せあっている様子や、漢字クイズでは、子どもが考えているところお父さんが必死にヒントをあたえていたり、丸太切りを体験した子どもたちは、一様にうまくいかず、センター職員が手をそえてようやく切り終え安堵していたなどさまざまな形で木にふれあっていただきました。

中国四国整備局は、今後もこのようなイベントを通して、地域の皆様に水源林造成事業への理解を深めていただくための取り組みを行ってまいります。

